

平成21年度(2009年度)
多機能型施設(生活介護事業・自立訓練〔生活訓練〕)
横浜市中山みどり園 事業計画書

1. 所在地

〒226-0011 横浜市緑区中山395番地の2

Tel 045-931-8611 Fax 045-931-8626

2. 目的

法人の基本理念および方針を遵守し、障害者自立支援法に基づく契約をした知的・身体・精神に障害のある方に対して、横浜市中山みどり園は、①在宅の知的障害者・身体障害者・精神障害者が地域社会で充実した生活ができるように②利用者・家族・関係者への支援を行い、③通所による日中活動を行うとともに、地域生活を送る上での相談・調整などを図り、地域社会で豊かで充実した生活が送れるよう支援することを目的とします。

3. 方針

横浜市の方針に則り、障害者自立支援法の理念である、三障害の一元的支援と地域生活移行を障碍の特性や障碍程度区分に基づき、適切な支援に努めます。

また、通所者以外の知的障害・身体障害・精神障害を持つ当事者及び家族等からの相談に応じる等、地域生活を積極的に推進するため関係機関に働きかけることを運営の基本に置き事業をすすめます。

県央福祉会および横浜市中山みどり園は、障碍当事者の基本的人権の尊重と権利擁護に努め、地域での自立した生活を支援し、利用者ひとりひとりの状況や要望に応じて、さまざまな活動の機会を提供し、豊かな暮らしと充実した地域生活が送れるように環境(ケアホーム・グループホーム等)の整備も行い、本人や家族へサービスを提供していきます。

4. 今年度の重点課題

- (1) 利用者の人権保障と権利擁護に努めるとともに、身体的拘束や虐待、性的な虐待など、利用者の人権侵害を起こさないことを固く誓い、地域生活ができるよう支援します。
- (2) 組織力を高め、利用者に対して、豊かで充実した地域生活が営めるように支援します。
- (3) 職員が育つために事業所内のコミュニケーションを大切にされた組織作りに努めます。
- (4) 利用者や家族からの苦情・要望・意見等を広く受け止め、積極的にかつ迅速な対応を図り、相互の信頼関係を高めると共に質の高い施設運営を図ります。
- (5) 支援ミス・介護ミスをなくすため、ヒヤリハットの収集と分析を行い、適宜インシデントレポートを作成し、支援ミスや介護ミスの撲滅を図ります。
- (6) 報告・連絡・相談の周知徹底を図り、情報を共有化し、上司と一般職員等の意志の疎通性を図りより良いチームワーク作りを行います。
- (7) 事故・ケガ、災害、苦情・クレーム、支援・介護ミス等の対応のための危機管理体制の整備・確立を図ります。
- (8) 利用者の生活を正しく把握するために担当職員と家庭とは緊密な連携を図ります。
- (9) 日中活動の時間の延長を早期に実現できるよう横浜市と協議します。
- (10) 季節の行事を取り入れ、活動にメリハリを付け日中活動の充実を図ります。
また、地域の人たちがボランティアとして参加してもらえるように地域に働きかけていきます。
- (11) ケアホーム「ナトゥールハウス」の体験入居枠を活用し利用者の自立に向けた宿泊訓練の充実を図ります。また、4月に開所する「高田西グリーンハイム」、9月に移転・新築する「阿久和ドムスⅠ・Ⅱ」(定員10名)のケアホームのバックアップ施設として、利用者の地域移行

を推進します。

5. 実施運営

- (1) 設置 横浜市
- (2) 運営 社会福祉法人 県央福祉会
- (3) 人員

①職員構成

管理者（施設長）	1名
サービス管理責任者（副主任）	1名（兼務）
事務員	1名
ケースワーカー	1名（兼務）

【生活介護事業】

生活支援員	8名
看護師	1名
介助員（非常勤）	4名

【自立訓練（生活訓練）】

生活支援員	1名
介助員（非常勤）	1名
調理員	2名（業務委託）
栄養士	1名（業務委託）
清掃	2名（業務委託）
運転士	1名（業務委託）
嘱託医師	2名

②利用定員

生活介護事業	定員	34名
自立訓練（生活訓練）事業	定員	6名

6. 業 務

【1】支援内容

個別支援計画書の作成と実施

利用者のニーズに基づき、課題と支援内容を明確にした個別支援計画書を作成します。

(1) 個別支援計画書の作成

①ニーズの確認

利用開始前の状況把握や利用開始後の面談を通じて、利用者のニーズの確認を行います。

②地域生活の推進

どんなに障害が重くとも、たった一度きりしかない人生を、住み慣れた地域であたりまえの暮らしができるように支援して行きたいと考えています。

人間らしく生きるとは、特別なことではありません。学校へ通い、地域で暮らし、遊び、働く、好きな人ができたら結婚し家庭をつくること等。横浜市中山みどり園では、そんな願いを大切に、住み慣れた地域できるだけ長く暮らせるように、日中活動の場の充実を図るとともに、家族が何らかの理由で当事者を見ることのできない時のショートステイやホームヘルプ・ガイドヘルプ、家族からの独立に伴う暮らしの場としての、グループホーム・ケアホームの整備を行ない、いきいきと明るく元気に過ごせる支援に努めたいと考えています。そんな目標をもって地域生活の推進を図りたいと思います。

ア. 社会生活能力の向上への支援

「健康」「基本的な生活習慣」「コミュニケーション」「余暇」「作業」「家庭への支援」等の領域について、プログラムにそった支援を行い少しでもできることへ可能性を信じ支援していきたくと思っています。「できること」「できないこと」の状況を踏まえ、どのような支援が有効かという視点を加味し検討を加えていきます。

③長期目標、短期目標の設定

課題の達成に向けて長期に取り組む「長期目標」と、そこに近づけるための「短期目標」は、6か

月ごとに見直し（自立訓練（生活訓練）は3カ月ごと）「短期支援プログラム」を作成します。

（2）個別支援計画書の実施

評価（モニタリング・アセスメント）結果に基づき、以下の活動領域に沿って作成した個別支援計画書を作成し実施します。

①各活動領域の支援の内容

ア. 健康活動

健康管理や軽運動等を行い、健康維持や規則正しい生活リズムの形成に努めます。

☆健康管理は、次のことを行います。

- a. 健康に関する利用者の情報の収集
- b. 園での健康状態の把握
- c. 健康診断の実施（年2回）
- d. 衛生面の配慮
- e. 健康に関する相談
- f. 家族向けの嘱託医師によると「健康管理について」の講演及び助言

イ. 日常生活活動

食事、排泄、衣服の着脱、衣類の整理等日常生活技能取得のため、必要なところは支援しながら成功経験を積み重ねることができるように配慮します。

ウ. 地域生活活動

移動、買い物等社会生活技能の習得のため、地域の社会資源の活用を行います。また、地域住民の障害理解にも努めます。

エ. 作業活動

軽作業や簡単な調理・掃除等家事作業などを通して、作業の持続力・集中力・注意力・安全性の理解等を獲得します。

オ. 余暇活動

作業や昼休みの休憩時間または家庭での余暇の過ごし方について支援を行います。

【2】支援の形態

（1）個別活動

水・土曜以外の15～16時は、職員とマンツーマンによる作業・製作・社会資源の活用・余暇・運動等の個別活動を行います。

（2）小集団活動

① 活動室での活動

利用者の障害の程度やタイプを考慮して小集団に分け支援を行います。小集団は①知的障害が重度で強度の行動障害をもつグループ、②知的障害が重度で介護度が高いグループ、③知的障害の程度は軽度から重度だが適応障害をもつグループに分け、それぞれの課題に合わせた支援を行います。

(i) 園内宿泊体験

(ii) ナトゥールハウスの体験入居

ナトゥールハウスの体験入居枠を活用し、近い将来ケアホーム等での自立した生活ができるように支援します。

（3）全体活動

全体行事や避難訓練等利用者全体が共有する活動を行います。

① 行事

(a) 夏祭り 8月

夏祭りを開催し、家族と職員および近隣の関係者との交流を図ります。

(b) 園外宿泊レクリエーション

一泊旅行を通して、集団行動、社会経験を積むなど協調性・社会性を養います。

(c) 成人を祝う会

成人を迎えた利用者を祝う機会を家族との共催で持ちます。成人を迎える人がいない場合は、季節感のある行事を行います。

(i) 避難訓練

災害発生を想定し、利用者の安全を第一に考慮して迅速に避難誘導ができるように、毎月訓練を実施します。消化訓練は年2回行います。

実施日	内 容	時 間	利用者・職員の状況
4月	避難訓練(地震を想定)	活動時間中(AM)	活動室
5月	避難訓練(火災を想定)	活動時間中(AM)	活動室・会議室等
6月	避難訓練(地震を想定)	活動時間中(AM)	活動室・会議室等
7月	避難訓練(火災を想定) 消火訓練	活動時間中(PM)	活動室・会議室等
9月	避難訓練(地震を想定) 総合訓練	活動時間中(AM)	活動室・会議室・駐車場等
10月	避難訓練(火災を想定)	活動時間中(PM)	活動室・会議室等
11月	避難訓練(地震を想定)	昼食後(休憩時)	食堂・会議室・和室等
12月	避難訓練(火災を想定)	活動時間中(AM)	活動室・会議室等
1月	避難訓練(地震を想定)	活動時間中(AM)	活動室・会議室
2月	避難訓練(火災を想定) 消火訓練	活動時間中(PM)	食堂・会議室・和室等
3月	避難訓練(地震を想定)	活動時間中(PM)	活動室・会議室等

【3】 家族等への支援

(1) 家族等への支援

家族等への個別支援計画の確認、家庭等での生活を安定・充実させるための支援を個別面談、家庭訪問等を通じて行います。

(2) 家族教室の実施

家族との情報交換、家族間の交流やレクリエーションのために、勉強会、見学会などを行います。近い将来、施設と家族とが対等な関係をもって利用者の権利擁護や支援等が語れる、家族会の結成をめざします。

7. 活動日数

(1) 活動日数 261日(年間予定表による)

8. 研 修

「県央福祉会研修規程」の職員研修方針に基づいて、職務研修、各種研修会に積極的に参加できる環境を用意するとともに、OFF-JTやSDS等自己研修に関しては、法人外の各種研修会に積極的に参加できる環境を用意するとともに、体系的で理論的な専門知識及び技術が習得できるように計画し、職員の資質の向上に努めます。

9. その他

(1) 苦情解決

苦情解決に関しては法人規則により、苦情解決責任者及び苦情受付担当者を下記のとおり定めます。

苦情解決委員(第三者委員)

濱野一郎(明治学院大学名誉教授)

岩田 香織(東海大学健康科学部社会福祉学科講師)

苦情解決責任者 佐瀬 睦夫(県央福祉会常務理事・横浜市中山みどり園)

苦情受付担当者 石射 千夏(横浜市中山みどり園ケースワーカー)

平成21年度(2009年度)資金収支予算書
生活介護 横浜市中山みどり園

(単位 円)

勘定科目			本年度予算	前年度予算	増減	対総予算 額(%)	備考
大区分	中区分	小区分					
収 入		介護保険収入	0	0	0	0.0%	
		利用料収入	0	0	0	0.0%	
		措置費収入	0	0	0	0.0%	
		運営費収入	0	0	0	0.0%	
		私的契約利用料収入	0	0	0	0.0%	
		自立支援費収入	70,516,000	66,429,000	4,087,000	61.7%	
		介護給付費収入	68,680,000	63,899,000	4,781,000	(60.1%)	V (777+食事42) × 36名 × 261日 × 特甲地10.61 × 85% (出席率) -利用者負担軽減収入
		訓練等給付費収入	0	0	0	(0.0%)	
		障害児施設給付費収入	0	0	0	(0.0%)	
		サービス利用計画作成費収入	0	0	0	(0.0%)	
		利用者負担金収入	1,836,000	2,530,000	-694,000	(1.6%)	
		利用者負担金収入	(0)	(635,000)	(-635,000)	(0.0%)	
		特定費用等負担金収入	(1,836,000)	(1,895,000)	(-59,000)	(1.6%)	給食費230 × 36名 × 261日 × 85%
		経常経費補助金収入	0	0	0	0.0%	
		経常経費補助金収入	0	0	0	0.0%	
		法内施設都道府県補助金収入	0	0	0	0.0%	
		法内施設市町村補助金収入	0	0	0	0.0%	
		寄附金収入	0	0	0	0.0%	
		寄附金収入	0	0	0	0.0%	
		雑収入	1,994,000	1,930,000	64,000	1.7%	
		雑収入	1,994,000	1,930,000	64,000	1.7%	
		雑収入	(0)	(44,000)	(-44,000)	(0.0%)	
		職員給食費	(1,994,000)	(1,886,000)	(108,000)	(1.7%)	650 × 13名 × 236回
		借入金利息補助金収入	0	0	0	0.0%	
		受取利息配当金収入	0	10,000	-10,000	0.0%	
		受取利息配当金収入	0	10,000	-10,000	0.0%	
		会計単位間繰入金収入	0	0	0	0.0%	
		就労事業会計繰入金収入	0	0	0	0.0%	
		経理区分間繰入金収入	0	0	0	0.0%	
		経理区分間繰入金収入	0	0	0	0.0%	
		補助事業等収入	41,691,000	50,129,000	-8,438,000	36.5%	
		補助事業収入	0	0	0	0.0%	
		受託事業収入	40,971,000	49,384,000	-8,413,000	35.9%	横浜市指定管理料47,800,000 × 収入按分率36/42=40,971,000
		利用者負担金収入	0	0	0	0.0%	
		その他の補助金等収入	720,000	745,000	-25,000	(0.6%)	
	利用者負担軽減収入	(720,000)	(745,000)	(-25,000)	(0.6%)	60,000 × 12月	
	特別対策事業収入	(0)	(0)	(0)	(0.0%)		
	その他の補助収入	(0)	(0)	(0)	(0.0%)		
	経常収入計	114,201,000	118,498,000	-4,297,000	100.0%		
	人件費支出	70,800,000	67,289,000	3,511,000	62.0%		
	役員報酬	0	0	0	0.0%		
	職員俸給	32,257,000	31,559,000	698,000	28.2%	常勤12名 2,630,180 × 12月 × 1.022=32,256,527	
	職員諸手当	23,676,000	21,910,000	1,766,000	20.7%		
	職員諸手当	(11,848,000)	(11,477,000)	(371,000)	(10.4%)	966,000 × 12月 × 1.022=11,847,024	
	職員期末手当	(11,828,000)	(10,433,000)	(1,395,000)	(10.4%)		
	非常勤職員給与	5,880,000	5,420,000	460,000	5.1%		
	非常勤給与	(5,090,000)	(4,671,000)	(419,000)	(4.5%)	非常勤4名 415,000 × 12月 × 1.022	
	非常勤期末手当	(590,000)	(549,000)	(41,000)	(0.5%)		
	嘱託職員	(200,000)	(200,000)	(0)	(0.2%)	嘱託医師1名33,333 × 6回=199,998	
	退職金	0	0	0	0.0%		

大区	勘定科目		本年度予算	前年度予算	増減	対総予算額(%)	備考		
	中区分	小区分							
支 出	経常活動による収支	退職共済掛金	630,000	626,000	4,000	0.6%	45,000×14名(常勤12名+非常勤2名)		
		法定福利費	8,357,000	7,774,000	583,000	7.3%	常勤(社保432,546×12月+社保(賞与)1,411,165+労雇990,891)×1.022、非常勤(社保35,576×12月+社保(賞与)56,114+労雇101,436)×1.022		
		事務費支出	31,904,000	32,260,000	-356,000	27.9%			
			福利厚生費	208,000	242,000	-34,000	0.2%	(健康診断7,000+インフルエンザ予防接種2,000+歓迎会・忘年会4,000)×16名	
			旅費交通費	288,000	350,000	-62,000	0.2%	出張旅費2,000×12名×12月	
			研修費	240,000	177,000	63,000	0.2%	研修参加費20,000×12名	
			消耗品費	309,000	355,000	-46,000	0.3%	用紙類、事務用品、書籍等30,000×36/42×12月	
			器具什器費	0	0	0	0.0%		
			印刷製本費	498,000	528,000	-30,000	0.4%	(コピー-カウンター料40,000×12月+トナー他100,000)×36/42	
			水道光熱費	3,299,000	3,551,000	-252,000	2.9%		
				電気(事務)	(2,215,000)	(2,590,000)	(-375,000)	(1.9%)	電気 234,000×36/42×12月×92%(自アツと抜分)
				ガス(事務)	(222,000)	(237,000)	(-15,000)	(0.2%)	ガス 21,500×36/42×12月
				水道(事務)	(862,000)	(724,000)	(138,000)	(0.8%)	上下水道182,000×36/42×6月(隔月)×92%
				燃料費	103,000	152,000	-49,000	0.1%	ガソリン10,000×36/42×12月
				修繕費	750,000	779,000	-29,000	0.7%	トイレ改修工事
				通信運搬費	508,000	616,000	-108,000	0.4%	(電話20,000+携帯18,000+発送費6,000+フロッピー-5,300)×36/42×12月
				会議費	0	0	0	0.0%	
				広報費	0	0	0	0.0%	
				業務委託費	21,876,000	22,022,000	-146,000	19.2%	
				委託費	(19,595,000)	(19,777,000)	(-182,000)	(17.2%)	(清掃・害虫駆除・受水槽等5,991,300、バス運行委託10,395,000、給食業務委託5,422,428、警備業務委託252,000、嘱託医300,000、第三者評価500,000)×36/42 (空調機保守点検800,100、エレベーター567,000、消防設備点検77,490、自動ドア保守点検50,400、自動ドア保守点検28,350、設備総合巡視点検296,100、自家用電気保守点検226,590、日誌ソフト保守126,000、建築設備点検210,000、リフト車両メンテナンス68,040、建築物定期点検(3年毎)210,000)×36/42
				保守料	(2,281,000)	(2,245,000)	(36,000)	(2.0%)	郵便振替10×36名×12月+振込手数料46,000×36/42
				手数料	44,000	42,000	2,000	0.0%	(施設賠償保険28,000+自動車保険キヤノン97,000+110,000+7月60,000)×36/42
				損害保険料	253,000	306,000	-53,000	0.2%	(火災、会計・日誌ソフト57,813+サ-ハ-12,180+寝具等20,000+車両7月43,995+コピー機17,661+その他)×36/42
				貸借料	1,925,000	1,843,000	82,000	1.7%	レンタカー-1,673+車両7月14,910+駐車場18,900)×36/42×12月
				租税公課	43,000	0	43,000	0.0%	(自動車税45,000+その他5,000)×36/42
				渉外費	43,000	47,000	-4,000	0.0%	慶弔費50,000×36/42
				諸会費	86,000	90,000	-4,000	0.1%	(市社協10,000、緑区社協10,000、県社協26,000、日本福祉34,000、知的障害協議会20,000)×36/42
				雑費	1,491,000	1,160,000	271,000	1.3%	(コピー-リレー関係接分15,000、廃棄物収集150,000、カセット50,000、災害時備蓄80,000、求人広告他100,000)×36/42
				事務雑費	(339,000)	(308,000)	(31,000)	(0.3%)	
				福利協会負担金調整金	(0)	(0)	(0)	(0.0%)	
				福利協会負担金	(1,092,000)	(852,000)	(240,000)	(1.0%)	福利協会退職共済
				事業費支出	4,329,000	4,798,000	-469,000	3.8%	
				給食費	2,543,000	2,909,000	-366,000	2.2%	(利用者36名×261日×85%(出席率)+職員延3,068食)×230
		保健衛生費	295,000	327,000	-32,000	0.3%			
			保健衛生費	(252,000)	(299,000)	(-47,000)	(0.2%)	利用者健康診断7,000×36名	
			医薬品費	(43,000)	(28,000)	(15,000)	(0.0%)	消毒薬、ハンコウカ、湿布50,000×36/42	
		被服費	0	0	0	0.0%			
		教養娯楽費	1,182,000	1,078,000	104,000	1.0%			
			教養娯楽費	(332,000)	(228,000)	(104,000)	(0.3%)	(夏まつり80,000、新年会40,000、活動室行事21,000、調理・創作・誕生会他151,200、絵画・和ごころ・ダンス他82,000+材料13,000)×36/42	
			旅行	(850,000)	(850,000)	(0)	(0.7%)	16,332×(利用者36名+職員16名)	
		日用品費	206,000	294,000	-88,000	0.2%	トイレットペーパー、ゴミ袋等20,000×36/42×12月		
		保育材料費	0	0	0	0.0%			
		本人支給金	0	0	0	0.0%			

勘定科目			本年度予算	前年度予算	増減	対総予算 額(%)	備考
大区分	中区分	小区分					
	水道光熱費		0	0	0	0.0%	
		電気(事業)	(0)	(0)	(0)	(0.0%)	
		ガス(事業)	(0)	(0)	(0)	(0.0%)	
		水道(事業)	(0)	(0)	(0)	(0.0%)	
	燃料費		103,000	105,000	-2,000	0.1%	
		燃料	(0)	(0)	(0)	(0.0%)	
		車両燃料	(103,000)	(105,000)	(-2,000)	(0.1%)	ガソリンガソリン 10,000×36/42×12月
	消耗品費		0	0	0	0.0%	
	器具什器費		0	85,000	-85,000	0.0%	
	賃借料		0	0	0	0.0%	
	教育指導費		0	0	0	0.0%	
	就職支度費		0	0	0	0.0%	
	医療費		0	0	0	0.0%	
	葬祭費		0	0	0	0.0%	
	修理費		0	0	0	0.0%	
	雑費		0	0	0	0.0%	
	借入金利息支出		0	0	0	0.0%	
	借入金利息支出		0	0	0	0.0%	
会計単位	間繰入金支出		5,518,000	5,733,000	-215,000	4.8%	
	就労事業会計繰入金支出		5,518,000	5,733,000	-215,000	4.8%	
		本部会計繰入金支出	(5,518,000)	(5,733,000)	(-215,000)	(4.8%)	(給付費69,400,000+補助金収入40,971,000=110,371,000)×5%=5,518,550
経理区分	間繰入金支出		0	0	0	0.0%	
	経理区分間繰入金支出		0	0	0	0.0%	
	経常支出計		112,551,000	110,080,000	2,471,000	98.6%	
	経常活動資金収支差額		1,650,000	8,418,000	-6,768,000	1.4%	
施設整備等による収支	施設整備等補助金収入		0	0	0	0.0%	
	施設整備等寄附金収入		0	1,170,000	-1,170,000	0.0%	
	施設整備等寄附金収入		0	1,170,000	-1,170,000	0.0%	
	施設整備等借入金償還寄附金収入		0	0	0	0.0%	
	固定資産売却収入		0	0	0	0.0%	
	施設整備等収入計		0	1,170,000	-1,170,000	0.0%	
	固定資産取得支出		0	2,322,000	-2,322,000	0.0%	
	車両運搬具取得支出		0	2,306,000	-2,306,000	0.0%	
	器具及び備品取得支出		0	0	0	0.0%	
	自動車引当預託金取得支出		0	16,000	-16,000	0.0%	
その他の固定資産取得支出		0	0	0	0.0%		
元入金支出		0	0	0	0.0%		
施設整備等支出計		0	2,322,000	-2,322,000	0.0%		
施設整備等資金収支差額		0	-1,152,000	1,152,000	0.0%		
財務活動による収支	借入金収入		0	0	0	0.0%	
	投資有価証券売却収入		0	0	0	0.0%	
	借入金元金償還補助金収入		0	0	0	0.0%	
	積立預金取崩収入		0	0	0	0.0%	
	その他の収入		0	0	0	0.0%	
	財務収入計		0	0	0	0.0%	
	借入金元金償還金支出		0	0	0	0.0%	
	投資有価証券取得支出		0	0	0	0.0%	
	積立預金積立支出		0	0	0	0.0%	
	その他の支出		0	0	0	0.0%	
流動資産評価減等による資金減少		0	0	0	0.0%		
財務支出計		0	0	0	0.0%		
財務活動資金収支差額		0	0	0	0.0%		
予備費		0	0	0	0.0%		
当期資金収支差額合計		1,650,000	7,266,000	-5,616,000	1.4%		

平成21年度(2009年度)資金収支予算書
 自立訓練(生活訓練) 横浜市中山みどり園

(単位 円)

勘定科目			本年度予算	前年度予算	増減	対総予算 額(%)	備考
大区分	中区分	小区分					
収 入	介護保険収入		0	0	0	0.0%	
	利用料収入		0	0	0	0.0%	
	措置費収入		0	0	0	0.0%	
	運営費収入		0	0	0	0.0%	
	私的契約利用料収入		0	0	0	0.0%	
	自立支援費収入		9,900,000	6,628,000	3,272,000	58.1%	
		介護給付費収入	0	0	0	(0.0%)	
		訓練等給付費収入	9,594,000	6,331,000	3,263,000	(56.3%)	(645+食事42×6名)×261日×特甲地10.59×85%(出席率)-利用者負担軽減収入
		障害児施設給付費収入	0	0	0	(0.0%)	
		サービス利用計画作成費収入	0	0	0	(0.0%)	
		利用者負担金収入	306,000	297,000	9,000	(1.8%)	
		利用者負担金収入	(0)	(68,000)	(-68,000)	(0.0%)	
		特定費用等負担金収入	(306,000)	(229,000)	(77,000)	(1.8%)	給食費230×6名×261日×85%
		経常経費補助金収入	0	0	0	0.0%	
		経常経費補助金収入	0	0	0	0.0%	
		法内施設都道府県補助金収入	0	0	0	0.0%	
		法内施設市町村補助金収入	0	0	0	0.0%	
		寄附金収入	0	0	0	0.0%	
		寄附金収入	0	0	0	0.0%	
		雑収入	215,000	206,000	9,000	1.3%	
		雑収入	215,000	206,000	9,000	1.3%	
		雑収入	(0)	(0)	(0)	(0.0%)	
		職員給食費	(215,000)	(206,000)	(9,000)	(1.3%)	650×(1名×236回+1名×96回)
		借入金利息補助金収入	0	0	0	0.0%	
		受取利息配当金収入	0	0	0	0.0%	
		受取利息配当金収入	0	0	0	0.0%	
		会計単位間繰入金収入	0	0	0	0.0%	
		経理区分間繰入金収入	0	0	0	0.0%	
		補助事業等収入	6,919,000	5,695,000	1,224,000	40.6%	
		補助事業収入	0	0	0	0.0%	
		受託事業収入	6,829,000	5,644,000	1,185,000	40.1%	横浜市指定管理料47,800,000×収入按分率6/42=6,829,000
		利用者負担金収入	0	0	0	0.0%	
		その他の補助金等収入	90,000	51,000	39,000	(0.5%)	
		利用者負担軽減収入	(90,000)	(51,000)	(39,000)	(0.5%)	7,500×12月
		特別対策事業収入	(0)	(0)	(0)	(0.0%)	
	その他の補助収入	(0)	(0)	(0)	(0.0%)		
	経常収入計	17,034,000	12,529,000	4,505,000	100.0%		
	人件費支出	4,851,000	4,965,000	-114,000	28.5%		
	役員報酬	0	0	0	0.0%		
	職員俸給	2,159,000	2,116,000	43,000	12.7%	常勤1名 179,872×12月	
	職員諸手当	1,487,000	1,717,000	-230,000	8.7%		
		(662,000)	(941,000)	(-279,000)	(3.9%)	55,133×12月	
		(825,000)	(776,000)	(49,000)	(4.8%)		
	非常勤職員給与	650,000	590,000	60,000	3.8%		
		(603,000)	(544,000)	(59,000)	(3.5%)	非常勤1名 49,160×12月×1.022	
		(47,000)	(46,000)	(1,000)	(0.3%)		
	退職金	0	0	0	0.0%		
	退職共済掛金	45,000	45,000	0	0.3%	45,000×1名	
	法定福利費	510,000	497,000	13,000	3.0%	常勤社保28,088×12月+社保(賞与)94,593+労雇65,928+非常雇11,608×1.022	

大区分	勘定科目		本年度予算	前年度予算	増減	対総予算額(%)	備考				
	中区分	小区分									
経常活動による収支	支	出	事務費支出	5,037,000	3,596,000	1,441,000	29.6%				
			福利厚生費	26,000	15,000	11,000	0.2%	(健康診断7,000+インフルエンザ予防接種2,000+歓迎会・忘年会4,000)×2名			
			旅費交通費	24,000	17,000	7,000	0.1%	出張旅費2,000×1名×12月			
			研修費	20,000	11,000	9,000	0.1%	研修参加費20,000×1名			
			消耗品費	52,000	40,000	12,000	0.3%	用紙類、事務用品、書籍等30,000×6/42×12月			
			器具什器費	0	0	0	0.0%				
			印刷製本費	83,000	63,000	20,000	0.5%	(コピー-カウター料40,000×12月+その他100,000)×6/42			
			水道光熱費	551,000	407,000	144,000	3.2%				
				電気(事務)	(370,000)	(296,000)	(74,000)	(2.2%)	電気 234,000×6/42×12月×92%(自アツと按分)		
				ガス(事務)	(37,000)	(28,000)	(9,000)	(0.2%)	ガス 21,500×6/42×12月		
				水道(事務)	(144,000)	(83,000)	(61,000)	(0.8%)	上下水道182,000×6/42×6月(隔月)×92%		
				燃料費	18,000	18,000	0	0.1%	ガソリン10,000×6/42×12月		
				修繕費	0	89,000	-89,000	0.0%			
				通信運搬費	85,000	71,000	14,000	0.5%	(電話20,000+携帯18,000+発送費6,000+フAX-5,300)×6/42×12月		
				会議費	0	0	0	0.0%			
				広報費	0	0	0	0.0%			
				業務委託費	3,647,000	2,518,000	1,129,000	21.4%			
					委託費	(3,266,000)	(2,261,000)	(1,005,000)	(19.2%)	(清掃・害虫駆除・受水槽等5,991,300、バス運行委託10,395,000、給食業務委託5,422,428、警備業務委託252,000、嘱託医300,000、第三者評価500,000)×6/42 (空調機保守点検800,100、エレベーター567,000、消防設備点検77,490、自動ドア保守点検50,400、自動シャッター保守点検28,350、設備総合巡視点検296,100、自家用電気保守点検226,590、日誌ソフト保守126,000、建築設備点検210,000、リフト車両マテ68,040、建築物定期点検(3年毎)210,000)×6/42	
					保守料	(381,000)	(257,000)	(124,000)	(2.2%)	郵便振替10×6名×12月+振込手数料46,000×6/42	
					手数料	8,000	5,000	3,000	0.0%	(施設賠償保険28,000+自動車保険キヤノン①97,000+②110,000+アホ80,000)×6/42	
					損害保険料	43,000	24,000	19,000	0.3%	(パソコン、会計・日誌ソフト57,813+サーバー-12,180+寝具等20,000+車両ワゴン43,995+PC-機17,661+カメラコーダ-1,673+車両7ト14,910+駐車場18,900)×6/42×12月	
					賃借料	321,000	209,000	112,000	1.9%	(自動車税45,000+その他5,000)×6/42	
					租税公課	8,000	0	8,000	0.0%	慶弔費50,000×6/42	
					渉外費	8,000	5,000	3,000	0.0%	(市社協10,000、緑区社協10,000、県社協26,000、日本福祉34,000、知的障害協議会20,000)×6/42	
					諸会費	15,000	11,000	4,000	0.1%		
					雑費	128,000	93,000	35,000	0.8%	(コンピュータ関係按分15,000、廃棄物収集150,000、カメラ50,000、災害時備蓄80,000、求人広告他100,000)×6/42	
						事務雑費	(57,000)	(33,000)	(24,000)	(0.3%)	
						福利協会負担金調整金	(0)	(0)	(0)	(0.0%)	
						福利協会負担金	(71,000)	(80,000)	(11,000)	(0.4%)	福利協会退職共済
					事業費支出	673,000	540,000	133,000	4.0%		
						給食費	383,000	331,000	52,000	2.2%	(利用者6名×261日×85%(出席率)+職員延332食)×230
						保健衛生費	50,000	39,000	11,000	0.3%	
				保健衛生費	(42,000)	(35,000)	(7,000)	(0.2%)	利用者健康診断7,000×6名		
				医薬品費	(8,000)	(4,000)	(4,000)	(0.0%)	消毒薬、ハンカチ、湿布50,000×6/42		
			被服費	0	0	0	0.0%				
			教養娯楽費	187,000	124,000	63,000	1.1%				
				教養娯楽費	(56,000)	(26,000)	(30,000)	(0.3%)	(夏まつり80,000、新年会40,000、活動室行事21,000、調理・創作・誕生会他151,200、絵画・和ごころ・ダンス他82,000+材料13,000)×6/42		
				旅行	(131,000)	(98,000)	(33,000)	(0.8%)	16,332×(利用者6名+職員2名)		
			日用品費	35,000	34,000	1,000	0.2%	トイレットペーパー、ゴミ袋等20,000×6/42×12月			
			保育材料費	0	0	0	0.0%				
			本人支給金	0	0	0	0.0%				
			水道光熱費	0	0	0	0.0%				
				電気(事業)	(0)	(0)	(0)	(0.0%)			
				ガス(事業)	(0)	(0)	(0)	(0.0%)			
				水道(事業)	(0)	(0)	(0)	(0.0%)			
			燃料費	18,000	12,000	6,000	0.1%				
				燃料	(0)	(0)	(0)	(0.0%)			
				車両燃料	(18,000)	(12,000)	(6,000)	(0.1%)	ガソリン10,000×6/42×12月		

勘定科目			本年度予算	前年度予算	増減	対総予算額(%)	備考
大区分	中区分	小区分					
		消耗品費	0	0	0	0.0%	
		器具什器費	0	0	0	0.0%	
		賃借料	0	0	0	0.0%	
		教育指導費	0	0	0	0.0%	
		就職支度費	0	0	0	0.0%	
		医療費	0	0	0	0.0%	
		葬祭費	0	0	0	0.0%	
		修理費	0	0	0	0.0%	
		雑費	0	0	0	0.0%	
		借入金利息支出	0	0	0	0.0%	
		会計単位間繰入金支出	825,000	604,000	221,000	4.8%	
		就労事業会計繰入金支出	825,000	604,000	221,000	4.8%	
		本部会計繰入金支出	(825,000)	(604,000)	(221,000)	(4.8%)	(給付費9,684,000+補助金収入6,829,000=16,513,000) × 5%=825,650
		経理区分間繰入金支出	0	0	0	0.0%	
		経常支出計	11,386,000	9,705,000	1,681,000	66.8%	
		経常活動資金収支差額	5,648,000	2,824,000	2,824,000	33.2%	
施設整備等による収支	収	施設整備等補助金収入	0	0	0	0.0%	
		施設整備等寄附金収入	0	0	0	0.0%	
		固定資産売却収入	0	0	0	0.0%	
		器具及び備品売却収入	0	0	0	0.0%	
		車輛運搬具売却収入	0	0	0	0.0%	
		施設整備等収入計	0	0	0	0.0%	
	支	固定資産取得支出	0	0	0	0.0%	
		建物取得支出	0	0	0	0.0%	
		車輛運搬具取得支出	0	0	0	0.0%	
		土地取得支出	0	0	0	0.0%	
器具及び備品取得支出		0	0	0	0.0%		
	元入金支出	0	0	0	0.0%		
	施設整備等支出計	0	0	0	0.0%		
	施設整備等資金収支差額	0	0	0	0.0%		
財務活動による収支	収	借入金収入	0	0	0	0.0%	
		投資有価証券売却収入	0	0	0	0.0%	
		借入金元金償還補助金収入	0	0	0	0.0%	
		積立預金取崩収入	0	0	0	0.0%	
		その他の収入	0	0	0	0.0%	
		財務収入計	0	0	0	0.0%	
	支	借入金元金償還金支出	0	0	0	0.0%	
		投資有価証券取得支出	0	0	0	0.0%	
		積立預金積立支出	0	0	0	0.0%	
		人件費積立預金積立支出	0	0	0	0.0%	
		修繕費積立預金積立支出	0	0	0	0.0%	
		備品等購入積立預金積立支出	0	0	0	0.0%	
		その他の積立預金積立支出	0	0	0	0.0%	
		その他の支出	0	0	0	0.0%	
流動資産評価減等による資金減少		0	0	0	0.0%		
	財務支出計	0	0	0	0.0%		
	財務活動資金収支差額	0	0	0	0.0%		
	予備費	0	0	0	0.0%		
	当期資金収支差額合計	5,648,000	2,824,000	2,824,000	33.2%		